

会 長：大原浩行 幹 事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 08.01】
納涼会話
会場：金田屋(栄町安食)
クラブ親睦委員会

よいことの
ために
手を取りあおう



次回のプログラム

【通常例会 08.08】
Club Forum
会員増強
会員増強委員会

第 1252 例会報告 (2025.07.18)

点 鐘	大原浩行 会長
国歌斉唱・R ソング	それぞそロータリー
本日のプログラム	会員卓話(MY Mutual Way): 鈴木康介会員
ゲスト・ビジター	一会(いちえ)の皆さん
母子の健康月間	

会長報告



会長：大原浩行

👉 皆さんこんにちは。先週木曜日から土曜日の3日間、私夫婦、川上幹事、荏澤夫婦。高梨会員の6名で苦小牧に訪問してきました。苦小牧東RCとは友好クラブになっておりますので昨年の共同事業で「留学生の日本語によるスピーチコンテスト」以来の訪問になりました。1日目は苦小牧東クラブの新会員歓迎例会に出席させていただきました。40名近い参加者で東クラブの勢いを感じました。2日目は中央メンバーで夕食を取ろうと思っていましたが南沢会長より「そんなさみしいことはさせない」と10名位のメンバーが参加し夕食会となりました。3日目は東クラブの「木元会員」の経営する5000本のはスカップ農園でのハスカップ摘みからの古民家でのバーベキュー大会と楽しんでこれました。2 日間はゴルフをしたんですが気温が18℃と半袖では寒いくらいでしたが川上幹事は半袖、半ズボンで頑張っていました。2日間とも2次会、3次会とお付き合いしていただき多少疲れも残ったかなと感じています。来年春には龍ヶ崎において 4 クラブ合同の「観桜会」の実施も検討に上りましたので実施の節は皆様のご協力のもと心のこもる歓待で返したいと考えています。

幹事報告



幹事：川上 勉

❖ 大高ガバナー事務所から送られた「文書通信 392 号」を送信しました。ユーザー名とパスワードが必要です。
❖ 7 月 12 日 ローター財団研究会

10:00 受付 ホテル日航つくば(大橋会員)

- ❖ 7 月 19 日 奉仕プロジェクト研究会 9:30 ホテルテラスザガーデン水戸(信嶋会員・宮本会員・海老原員)
- ❖ 7 月 27 日 青少年奉仕・ローターアクト研究会 10:00 受付 ホテル日航つくば(鈴木会員)
- ❖ 8 月 10 日 第一回会長幹事会：つくば国際会議場
- ❖ 8 月 24 日 米山研究会：
- ❖ 8 月 29 日 ガバナー公式訪問：全員義務出席



❖ 地区補助金事業「パラ・アート」の協力団体である「一会」の皆様へ 12 色絵具等を贈呈しました。

■出席状況

会 員	14 名	出席率	85.71%
出 席 者	12 名		
Make-up	0 名	高梨・堀越会員	

■ニコニコボックス

目標額	(本年度)	560,000円	
実績額	本日/累計	15,000円	36,000円

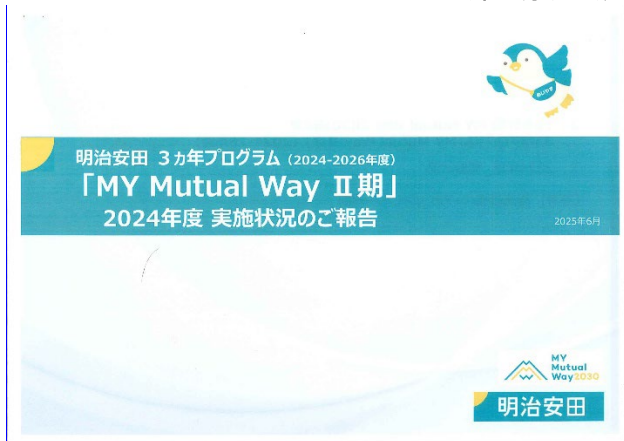
■MESSAGE

大原会員 苦小牧 とても疲れました。
川上会員 一会の皆様事業宜しくお願い致します。
海老原会員 今日は何の日：7月18日が「カナデルチカラの日」音楽の力＝「カナデルチカラ」を実感し、共有する日として制定されました音楽には、心を癒やし元気にする力がある卓話緊張しますが頑張ります。
鈴木会員 鈴木さん卓話よろしくお願ひします
長友会員 北海道 美味しかった。
荏澤会員 毎日 楽しく！
信嶋会員 本格的な夏となりました。
横山会員

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事
TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。》

本日のプログラム

鈴木康介会員



目次

1. 10年計画「MY Mutual Way 2030」および3カ年プログラム「MY Mutual Way II期」(2024-26年度)

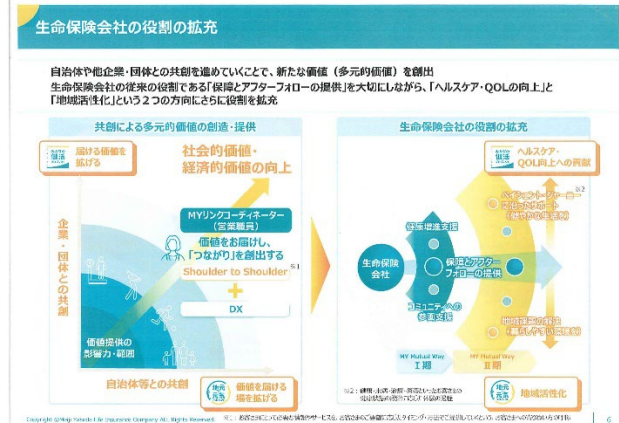
2. 2024年度 実施状況

【参考】経済価値ベースのソルベンシー規制

10年計画「MY Mutual Way 2030」について



「MY Mutual Way II期」の戦略のフレームワーク



「MY Mutual Way II期」の全体像



2024年4月からスタートした「MY Mutual Way II期」では、社会課題の解決に貢献する取組みを進めていくことで、グループベースの持続的な成長を実現し、お客さま・社会への還元の拡充をめざしていきます。

国内生命保険事業では、コンプライアンス違反の根絶を大前提に、お客さまのQOL向上に資する「保障ビジネスの高度化」と資産形成ニーズの高まりをふまえた「貯蓄ビジネスの再構築」に取り組み、「シェアの拡大」をめざしていきます。加えて、資産運用の高度化と海外保険事業の拡充を通じて、グループベースの収益の拡大を図っていきます。また、IT・デジタル領域および人財等への先行投資の拡充により、さらなる態勢強化を図ります。

そして、自治体や企業・団体との共創を通じた新たな価値(多面的価値)の創造・提供に取り組んでいきます。これにより、「保障とアフターフォローの提供」という従来の生命保険会社の役割を大切にしながら、当社の役割を「ヘルスケア・QOLの向上」と「地域活性化」という2つの方向にさらに拡大していくことで、「生命保険会社の役割を超える(生命保険会社の役割の拡充)」ことをめざしていきます。

